

県内初

まちの流れを見える化！

～ A I 人流データを公開しました～



まちなかの魅力と回遊性の向上のため、A I カメラにより、まちなかの歩行者等の通行量を年間を通して計測します。

人流データは、分かりやすいグラフや地図などで市のホームページ等に公表し、事業者の皆さんの効果的な販促計画や出店計画など、様々なニーズに合わせてご活用いただけます。

A I カメラで取得できる情報

- 通行量を1時間毎に取得（午前6時～深夜0時まで）
- 通行人の属性を取得（性別・年齢階層（5区分））
- 車両通行量を取得（大型車・普通車・二輪車・自転車）



- ※ 通行量が集中する時間帯や曜日が把握できる
- ※ 通行量の多い通りや、性別・年代の属性が把握できる
- ※ 1週間や1カ月単位など、期間を自由に設定できる

令和8年4月1日 運用開始！



凡 例	
●	令和7年度設置箇所（計8箇所）



カメラ

まちの流れを見える化！

～A I 人流データを公開しました～



時間帯や曜日によって客層が変化する。平日の最適な仕込みや陳列を検討したい。

Step 1

◆ 分析対象期間を平日（月～金）に設定

2026/04/20

～ 2026/04/24

Step 2

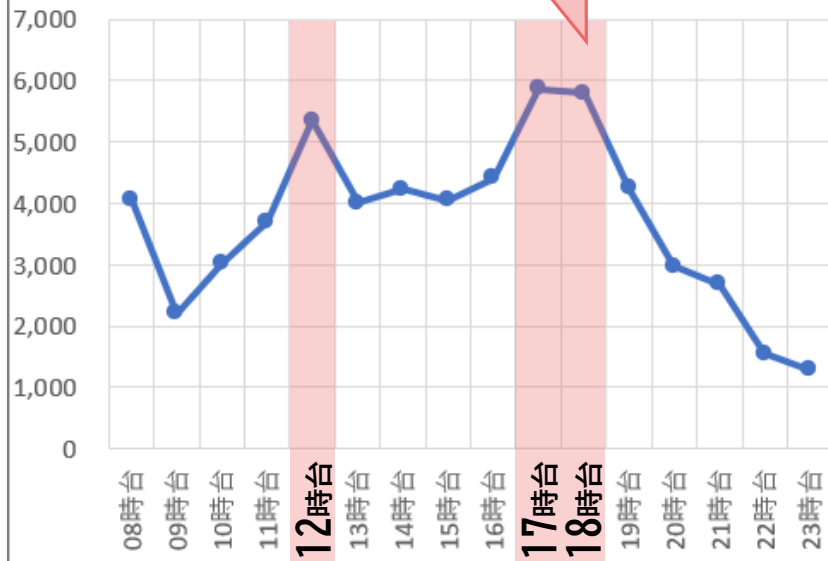
◆ さらに時刻をピーク時に設定

12時台 17時台 18時台

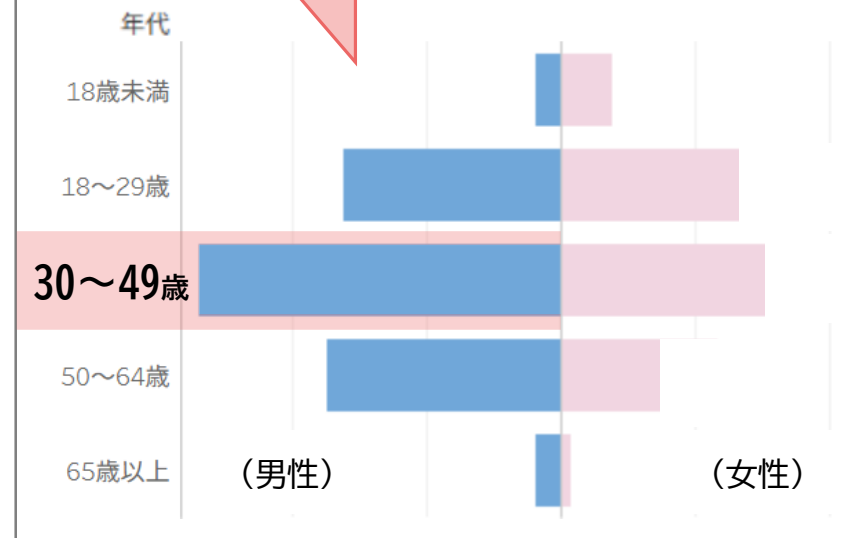
Action

◆ 平日の昼・夕に通行量がピークとなり、30～49歳男性が中心と分かった。

時間帯毎の混雑のピークを特定



ピーク時の性別・年代等 詳細なターゲット層を確認



“働き盛りの青年男性”
を意識した販促計画に。

- ① ボリュームのある弁当、おつまみ系惣菜セット
- ② コーヒー
- ③ ネクタイ、靴下、ペン等の消耗品

※設定した期間・条件の合計数値がグラフ化されます

